

# ふるさと資料紹介

## 収集資料紹介ノート 「モノに歴史あり」

美濃加茂市が計画している「(仮)文化の森」。豊かな自然の中で、地域の歴史を学んだり、文化の伝承をしたりするために市民が体験できる場として考えています。

資料の展示エリアとしては、本館に常設展示室、美術工芸展示室、市民ギャラリーを兼ねた企画展示室を設け、本館外部には、生活体験館と民具展示室を整備する予定です。

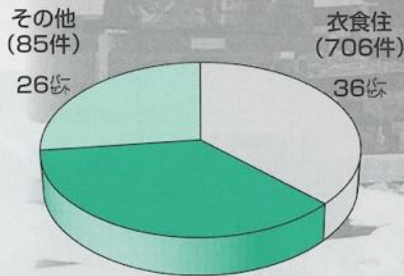
このコーナーでは、次回から新しいシリーズとして、文化課が収集している資料を紹介し、これまで多くの市民のみならず、

さんから寄贈していただいた、歴史・民俗などの貴重な資料のうち、まず民俗資料から紹介していきます。と思っています。

そこで今回は、現在の収集状況について簡単に見ておくことにします。

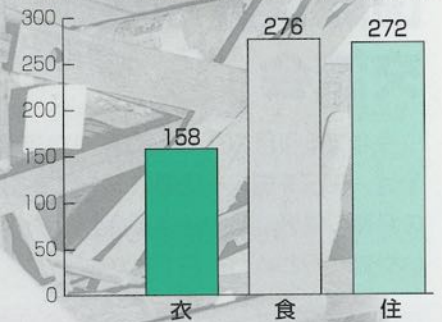
収集した資料は、市内出土の考古資料などが約一万五千件、坪内逍遙や津田左右吉関係、古文書などの歴史資料が約三千二百件、地域ゆかりの美術作品が九十五点、地域に関する図書資料が約四千五百点となっています。この他、人々の生業や風俗を示す民俗資料の内訳が、昨年末の時点でグラフ1～4のようになっています。収集状況からは、この地域で養蚕が盛んであった特色などがわかります。

グラフ1: 民俗資料収集件数(全体・1945件)

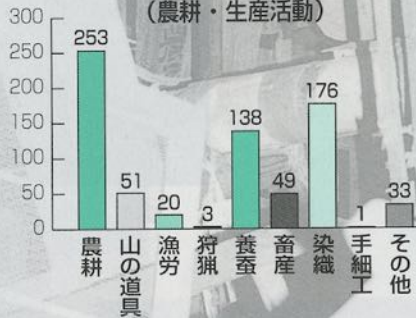


農耕や生産活動 (724件) 36%

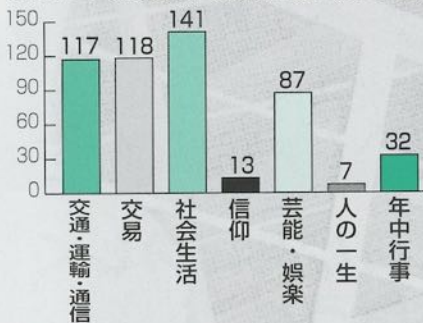
グラフ2: 民俗資料収集件数 (衣食住)



グラフ3: 民俗資料収集件数 (農耕・生産活動)



グラフ4: 民俗資料収集件数 (その他)



今回は、次の方から貴重な資料を寄贈いただきました。ありがとうございました。

(平成十年二月分)

○糸車など四点

(木下千代さん/蜂屋町)

○絹合羽織など四点

(井上典子さん/伊深町)

○名古屋帯など二点

(堀田みつこさん/伊深町)

○一重かすり着物など二点

(篠田なるみさん/伊深町)

○手織木綿一重着物など二点

(井上久子さん/伊深町)

○紋付羽織など二十三点

(佐野綾目さん/伊深町)

○森山西町内会資料

(三輪隆一さん/森山町)

○古文書二点

(朝日幸男さん/三和町)

○茶業組合員の証票

(山口繁政さん/本郷町)

○鉄製炭火アイロン

(桂川明夫さん/川合町)

○百科事典など書籍68冊

(木村直さん/加茂野町)

計画中の博物館建設のため、現在いろいろな資料を収集しています。文化課(文化会館内/内四〇八)まで情報をお寄せください。

\*今回は都合により津田左右吉物語をお休みしました。